

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ



THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第141号

題字は岸 信介先生書

2019年(平成31年)4月26日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎ 0820(52)5800 FAX 0820(52)5970

編集/議会広報委員会 印刷/キッショウ株式会社 <http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail: gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp



祝 入学 (4月8日)

平成最後の桜満開の春、田布施中学校に135名が大きな夢と希望を胸に、入学しました。
また4つの小学校には100名のかわいらしい児童が入学しました。

新議会構成決定	2P
3月定例議会	4P
委員会レポート (予算審査特別・総務文教・経済厚生)	6P
一般質問 7人の議員が町政を問う	10P
発見! クイズたぶせ?	17P
議会だより140号を読んだ感想	18P
議会傍聴記	19P



▲携帯で簡単に議会の
ホームページに
アクセスできます

議長に瀬石氏、副議長は西本氏

2月27日の臨時会で新議会構成決まる

2月27日に新しい議会構成を決める臨時会を開き、瀬石公夫議員を議長に、西本篤史議員を副議長に選びました。
また、総務文教、経済厚生、議会広報の3常任委員会、議会運営委員会の構成と正副委員長との互選、さらに、一部事務組合の議員等を選びました。

議長

瀬石 公夫

副議長

西本 篤史

■総務文教委員会

委員長 松田規久夫

副委員長 石田修一

委員 島中孝

河内 賀寿
國本 悦郎
竹谷 和彦



総務文教委員会

■経済厚生委員会

委員長 木本 陸博

副委員長 穴井 謙次

委員 谷村 善彦

林山 健二
清神 清
西本 篤史



経済厚生委員会

■議会広報委員会

委員長 河内 賀寿

副委員長 竹谷 和彦

委員 谷村 善彦

清神 清
松田規久夫
穴井 謙次



■監査委員

清神 清

就任のあいさつ

幸せで豊かな暮らしを守る

議長 瀨石公夫

このたびの臨時議会において、議長に就任いたしました。身の引き締まる思いとともに責任の重さを痛感しています。少子高齢化、人口減少による財政難、地域の疲弊など困難な問題に、議

会活動の中で財政健全化を図り、町の活性化に全力で取り組んでまいります。更に、町民一人ひとりの幸せで豊かな暮らしを守って行きたいと決意を新たにしています。町政の発展、町民福祉の向上に努め、議会の代表として恥じないよう努力してまいります。議会へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

円滑な議会運営に努める

副議長 西本篤史

この度、副議長の要職に就任することとなりました。まことに光栄に思いますと同時に、重く受けとめ、身の引き締まる思いです。

町は地方創生や総合戦略などを策定し、取り組みを進めています。

議会は町民の代弁者として、その時々の方針を迅速に提案、執行してもらうことが必要です。

議会運営に当たりましては、初心を忘れることなく、強い志を持って、議長の補佐役としてその職責を果たしてまいります。今後とも皆さま方より一層のご指導、ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

■議会運営委員会

委員長 西本 篤史
副委員長 松田 規久夫
委員 林山 健二
木本 睦博
畠中 孝
河内 賀寿



■一部事務組合議会議員

周東環境衛生組合

清神 清

畠中 孝

熊南総合事務組合

林山 健二

木本 睦博

穴井 謙次

田布施・平生水道企業団

林山 健二

松田 規久夫

國本 悦郎

光地区消防組合

石田 修一

柳井地域広域水道企業団

谷村 善彦

■付属機関等の委員

民生委員推薦会委員

西本 篤史

木本 睦博

都市計画審議会委員

谷村 善彦

河内 賀寿

西本 篤史

竹谷 和彦

穴井 謙次

高齢者保健福祉推進会議委員

木本 睦博

穴井 謙次

人権教育推進協議会委員

木本 睦博

交通安全対策協議会委員

河内 賀寿

松田 規久夫

穴井 謙次

環境審議会委員

西本 篤史

國本 悦郎

竹谷 和彦

施福会理事

瀨石 公夫

一般会計当初予算は 57億2400万円 (前年度比 4.8%減額)

3 月定例会



本 会 議 (3月11日)

平成 31 年 3 月定例会は、3 月 11 日から 12 日間の日程で開かれました。本定例会では、31 年度当初予算 5 件、30 年度補正予算 5 件、条例 10 件、契約 1 件、その他 2 件、人事 4 件の合計 27 件を審議しました。なお、初日の本会議では、7 人の議員が一般質問を行いました。

町長提出議案

31 年度当初予算

Ⅱ 一般会計 Ⅱ

予算総額 57 億 2 4 0 0 万円、前年度当初予算に比べ、2 億 8 9 0 0 万円、約 4.8% の減額です。

(歳入)

町税は、町民税の増等を見込み、前年度に比べ、3 2 0 5 万 5 千円増の 17 億 3 0 0 6 万 8 千円です。

地方消費税交付金は、前年度に比べ、2 5 0 0 万円増の 2 億 5 5 0 0 万円です。

地方交付税は、地方財政計画の動向等を踏まえ、普通交付税を前年度に比べ 4 0 0 0 万円増とし、全体で 19 億 5 0 0 万円です。国庫支出金は、介護・

訓練等給付金の増等により児童手当が増額前年度に比べ 1 9 2 6 万 7 千円増の 6 億 7 7 3 8 万 4 千円です。

県支出金は、前年度に比べ 2 2 8 8 万 5 千円増の 4 億 3 5 4 8 万 9 千円です。

繰入金金は、前年度に比べ 6 5 0 0 万円減の 1 5 0 0 万円です。

諸収入は前年度に比べ 3 4 8 3 万 2 千円減の 8 3 5 4 万 6 千円です。

町債は、庁舎改修工事終了等により前年度に比べ 3 億 3 0 0 9 万円 4 千円減の 3 億 5 0 6 0 万 6 千円です。

(歳出)

総務費は、財産管理費減等により、前年度に比べ 2 億 4 1 8 0 万 9 千円減の 7 億 6 7 8 万 1 千円です。

民生費は、身体障害者福祉費増等により、前年度に比べ 8 8 7 0 万 4 千円増の 19 億 2 7 3 6 万 4 千円です。

農林水産業費は、漁

港費減等により、前年度に比べ 2 9 1 0 万 3 千円減の 3 億 4 0 2 万 2 千円です。

土木費は、都市計画費や住宅管理費減等により、前年度に比べ

5 6 4 2 万 9 千円減の、6 億 8 7 0 3 万 4 千円です。

消防費は、非常備消防費増等により、前年度に比べ 2 3 6 6 万 9 千円増の、2 億 8 8 9 7 万 4 千円です。

教育費は、前年度に比べ 4 4 9 万 1 千円増の 4 億 8 9 3 8 万 1 千円です。

公債費は、3 6 5 0 万 8 千円減の 6 億 5 1 6 0 万 3 千円です。

〔賛成多数〕

Ⅱ 特別会計 Ⅱ

国民健康保険 前年度に比べ 90 万 7 千円減の 19 億 3 0 3 5 万 3 千円です。

下水道事業

〔全員賛成〕 前年度に比べ 3 2 1 2 万 8 千円増の 9 億 2

399万8千円です。
〔全員賛成〕
介護保険
前年度に比べ109
2万5千円減の16億7
384万円です。
〔賛成多数〕
後期高齢者医療
前年度に比べ382
万7千円増の2億89
71万円です。
〔全員賛成〕

30年度補正予算

Ⅱ一般会計Ⅱ
2億7901万5千
円を増額し、予算総額
66億2856万8千円
とするものです。

〔主な歳入補正〕
町税 2710万円減
国庫支出金 3321万1千円増
県支出金 1759万6千円減
町債 2億5590万円増
〔主な歳出補正〕
総務費

1億3675万2千円増
民生費
5182万7千円減
農林水産業費
4042万8千円減
土木費
1275万7千円減
教育費
2億5673万5千円増
〔全員賛成〕

Ⅱ特別会計Ⅱ
いずれも事業内容確
定または見込額に伴う
所要の補正です。
〔全員賛成〕

条 例

町課設置条例等の一部
の改正
現在の総務企画課を
分割し総務課及び企画
財政課を設置すること
に伴い改正するもので
す。

〔全員賛成〕
町国営農地再編整備事
業負担金支払基金条例
の制定
国営農地再編整備事
業が平成39年度（20
27年度）末で完了予

定。その後支払う負担
金の財源に基金を充て
ることを目的として基
金を制定するものです。
〔全員賛成〕

町森林環境基金条例の
制定
平成31年度税制改正
において、森林整備等
に必要な財源に充てる
ことを目的として基金
を制定するものです。
〔全員賛成〕

町個人情報保護条例の一
部改正
〔全員賛成〕
町長等の給与に関する
条例の一部改正
〔全員賛成〕

町議会議員の議員報酬
等に関する条例の一部
改正
〔全員賛成〕
職員の給与に関する条
例の一部改正
〔全員賛成〕

報酬及び費用弁償条例
の一部改正
〔全員賛成〕
子ども子育て会議条例
の制定
〔全員賛成〕
町の介護保険条例の一
部改正
〔全員賛成〕

部改正

〔全員賛成〕

契 約

議決事項の一部変更
下水道事業の契約金の
変更。
〔全員賛成〕

そ の 他

山口県市町総合事務組
合を組織する地方公共
団体の数の減少及び共
同処理する事務の構成
団体の変更並びにこれ
に伴う規約の変更につ
いて
〔全員賛成〕
山口県市町総合事務組
合の財産処分について
〔全員賛成〕

人 事

情報公開・個人情報保
護審査会委員の委嘱
任期満了に伴い、中
坪清氏、南一成氏、藪
本知二氏、塩田和子氏、
田中孝道氏を再任する
ものです。
〔賛成多数〕

固定資産評価員の選任

副町長

川添 俊樹 氏

〔全員賛成〕

人権擁護委員の推薦

錢谷 忠義 氏

谷 茂子 氏

〔全員賛成〕



あなたの要望は
こうなりました

請願

○過大徴収した固定資産税等の返還を求める
請願

〔提出者〕

代 表 芝田 充雄

▼継続調査

4、5ページは読みやすい広報づくり
を目指すため、試験的に文字を大き
くして掲載しています。

予算審査特別委員会

31年度予算 (一般会計)

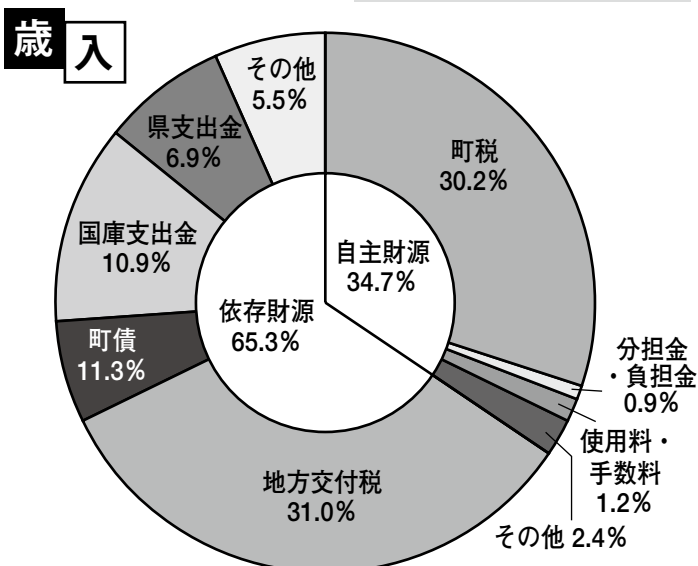


予算審査特別委員会 (3月13日)

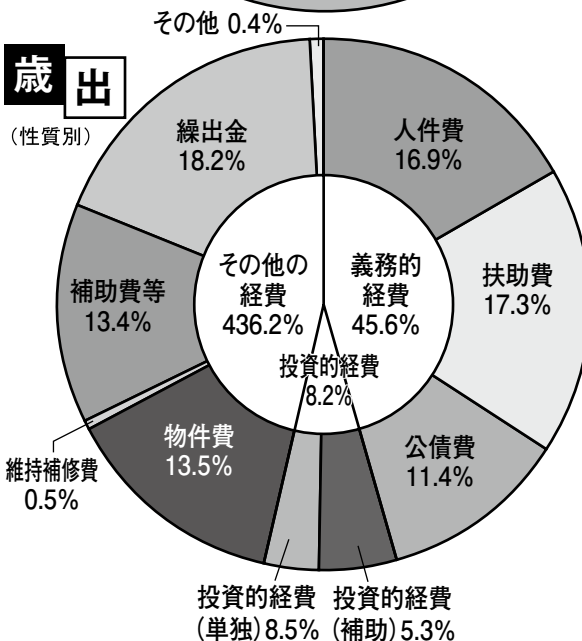
子ども医療費助成拡充 対象年齢を小学校 6 年生までに

平成 31 年度一般会計及び各特別会計当初予算の審査を行うため、予算審査特別委員会が設置され、議長を除く全議員で特別委員会を構成して、3月13日に審査しました。

区 分		予算額
自主財源	町税	17億3,007万円
	分担金・負担金	5,200万円
	使用料・手数料	7,113万円
	その他	1億3,042万円
依存財源	地方交付税	19億 500万円
	町債	3億5,061万円
	国庫支出金	6億7,738万円
	県支出金	4億3,549万円
	その他	3億7,190万円
合 計		57億2,400万円



区 分	予算額
人件費	9億6,810万円
扶助費	9億8,850万円
公債費	6億5,160万円
投資的経費 (補助)	2億7,536万円
投資的経費 (単独)	1億9,528万円
物件費	7億7,410万円
維持補修費	2,623万円
補助費等	7億6,494万円
繰出金	10億4,410万円
その他	3,579万円
合 計	57億2,400万円



おもな質疑

Q&A

一般会計

《歳入》

子ども子育て支援臨時交付金 1900万円

Q 町内に無認可保育園はあるのか。交付金対象となるか。

A 町内に1件。交付金対象は153人(3・5才児)認可保育園に入園できずやむを得ず無認可にといった場合は対象。

調整港使用料

Q 現状はどうか。

A 若干、利用者は減っている。プレジャーボートを持つ人の減少と高齢化による返還が原因。

《歳出》

◇議会費・総務費

PCB(毒性の強い物質)分析調査委託費 33万円

Q すでに調査は終わっていると報告を受けたがどうか。

A 学校施設は終了したが、各公民館は終わっていない。

ふるさと寄付金

540万円

Q 報償費(記念品代)が少ないが。

A 記念品は6月に規定で明確にする。国の方針との関係もあり検討中。

消費税10%

Q 新年度予算は対応しているか。

A 増額を考慮し予算を組んでいる。

障がい者雇用

Q 自動車の免許は必要か。

A 免許はいらない。

自治会組織

Q 認定基準はあるのか。

A 特にはない。

マイナンバー

Q 何割ぐらい交付したか。

A 2月28日時点の申請者枚数2233枚。交付率は14・5%。

固定資産画地認定調査委託料 1256万円

Q 調査し実施するのはいつか。

A 33年の評価替えに向け31年から32年に調整する。

プレミアム付き商品券事業

Q プレミアム商品券とは。

A 消費税率10%の引き上げが低所得者・子育て世帯(0から2歳)の消費に与える影響を緩和し地

域における消費を目的として商品券の販売を行うもの。(国から後日0から3歳までに変更される方針有)

◇民生費・衛生費

Q 無償化が延期されることはあるのか。

A 無償化は消費税増税のタイミングとセットになつており10月1日に間に合うよう整備する。

◇労働費・農林水産費・商工費・土木費・災害復旧費

国営農地再編整備事業負担金支払基金積立金

1000万円

Q 5億7千万円必要と聞いているが、10年積み立ててもいくらにもならない。積立開始時期が遅いのではないか。

A 5億7千万円が必要となる予定。財政的にも厳しく積立ができなかった。

河川浚渫委託料

135万円

Q 自治会で不正な受給はないか。実施していない場合でも支払っているのでは。

A 課内で調査、検討した

が見当たらない。自治会長集会で申請基準等周知を図り、徹底する。

と畜場整備維持管理事業

19・4万円

Q 使用もしないのに払う必要があるのか。

A 柳井市と協議しているが結論が出ていない。

新規就業者定着促進事業

Q 研修者の受け皿はあるのか。

A 本地の郷で受け入れている。

◇消防費・教育費・公債費・予備費

勤怠管理システム

46万円

Q 導入することで時間外勤務など改善ができるのか。

A 教師の勤務時間を改善することを目的に導入。

スクールバス購入

649万円

Q 定員29人乗りは大きくないか。

A 通常の使用に加えて、将来的にB&Gや中学校のプールを共同利用する際、1学年分の乗車人数に対応する車が必要となる。

公民館修繕料

Q 西公民館の物置のカーテンの修繕は入っているか。

A 入っている。

B&G指導員養成研修

Q この研修には何名が参加予定か。カヌーや艇庫の利用は考えているのか。

A 参加者は1名。検討はしていけばと思う。

指導者を置くのか。

A 現在B&Gの評価はB判定。指導員を配置し評価を上げるのが目的で努力をしたい。

Q 指導員は募集するのか。

A 募集はしないが職員が担当する。

自主防災組織育成事業

23万円

Q 現在活動している組織には補助をしているのか。

A 活動報告があれば3万円を補助している。

借地料

Q 借地はどこか。

A 町民グラウンド下の駐車場。いじめ問題に関する委員報酬

Q 誰に支払うのか。

A 重大な事案が発生した際、弁護士、児童相談員及び民生委員等で構成される委員会委員に支払う。

【賛成多数】

特別会計

◇国民健康保険

特定検診(40才以上)

Q 病院でがん検診と一緒にできないか。

A 同時検診はできる。広報で周知徹底させる。

◇下水道事業

普及率は。

A 町内48・4%。県内65・6%。

◇介護保険

基金積立金 2000万円

Q 前年に比べ多い理由は。

A 給付費の上昇を見込み、財政不足にならないため。

地域支援事業

Q 該当事業は。

A 介護予防・生活支援サービス事業等、高齢者を支える団体等。

◇後期高齢者医療

過誤納還付金 50万円

Q 発生理由は。同じように国保、介護にもあるが。

A 後期と介護の場合は主に死亡。国保の場合は社会保険への異動の場合に発生する過年度精算となる場合もある。

【全員賛成】

総務文教



総務文教委員会(3月19日)

総務文教委員会を3月19日に開き、30年度一般会計補正予算、条例8件、その他2件、請願1件を審査しました。

30年度補正予算

一般会計補正予算

Q 情報処理の元号が変わる際の対応で時間外が発生するのか。

A 発生する。1月1日の人事異動で情報管理係1名減となり、元号改正とJ A南すおうの名称変更を2名で対応するため。

Q 予算書の固定資産税の増加について。請願書も出ているがその件も含んだ増加なのか。

A 調定によるもので特に

理由はない。

Q 元号改正で、計画などで元号と西暦が混在してわかりにくい。西暦を主体にすることはしないのか。

A 元号改正が5月に行われるが、予算書は平成31年度が来年3月末まで続くことになる。平成32年度については、次の元号となる。公文書に関しては元号と西暦(2019年)というそのまま対応していく。4月1日から3月31日の許可書や納付書についても同じ対応。

(後日、5月1日以降は令和元年で対応する方針に変更)

Q 買い物バスについて利用増による減額と聞いたが、利用増ならば料金を安くできないのか。

A 利用者からの要望は聞いている。有償運送協議会で金額が決まっております。減額については今後関係者で協議を進めていきたい。

【全員賛成】

条例



買物バス

田布施町課設置条例等の一部を改正する条例

【全員賛成】

田布施町国営農地再編整備事業負担金支払基金条例の制定

【全員賛成】

田布施町森林環境基金条例の制定

【全員賛成】

田布施町個人情報保護条例の一部改正

【全員賛成】

町長等の給与に関する条例の一部改正

【全員賛成】

田布施町議会議員の議員報酬等に関する条例の

一部改正

田布施町職員の給与に関する条例の一部改正

【全員賛成】

田布施町報酬及び費用弁償条例の一部改正

【全員賛成】

その他

山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体変更及びこれに伴う規約の変更

【全員賛成】

山口県市町総合事務組合の財産処分

【全員賛成】

請願

過大徴収した固定資産税等の返還を求める請願

【全員賛成】

きではないか。

A 近隣であれば柳井市、平生町の一部が路線価を取り入れている。2021年の次回評価替えの時に、不動産鑑定士や審議会委員の意見を聞き、対応していく。信頼

回復のために町役場に問い合わせ等があった場合には親切丁寧な対応をする。今までの経緯についてはきちんと整理してから説明責任を果たしていきたい。

【継続調査】

請願・陳情の書き方

＜記載例＞

平成〇〇年〇月〇日

田布施町議会議長 様

請願(陳情)者
住所 〇〇〇 印
氏名 〇〇〇 印
紹介議員
氏名 〇〇〇 印

陳情には必要なし

〇〇〇〇に関する請願(陳情)

- 1 請願(陳情)の要旨
- 2 請願(陳情)の理由

簡潔に記載

4 回開催されます。

町民の皆さんの要望を町政に反映させる方法の一つに請願や陳情があります。議員の紹介があるものを請願といい、ないものを陳情といいますが、取り扱いはおおむね同じです。

請願や陳情は、通常は委員会で慎重に審査し、本会議で採否を決めます。

請願や陳情は、いつでも受付けておりますが、事務処理の都合がありますので、なるべく定例会開会日の15日ぐらい前までに提出してください。定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。

- ① 提出年月日
- ② あて先(町議会議長あて)
- ③ 提出者の住所・氏名(団体の場合は所在地・名称・代表者氏名)
- ④ 押印
- ⑤ 紹介議員の署名又は記名押印(1名以上、ただし陳情には必要なし)
- ⑥ 件名
- ⑦ 要旨及び理由(簡潔書きにするなど簡潔に)
- ⑧ 案内図や略図等(道路、河川、下水道など場所に関するものについては、必ず添付)

経済厚生

経済厚生委員会を3月15日に開き、30年度一般会計補正予算を予備審査、特別会計補正予算4件を審査、条例2件を審査、1件予備審査、契約1件を審査しました。



経済厚生委員会(3月15日)

30年度補正予算

一般会計(予備審査)

Q 昨年の豪雨災害の治山事業は片付いたのか。

A 工事発注済。

Q 小行司特産加工センター周辺整備事業の工事と完成予定は。

A 建屋の完成は3月末、越年で駐車場の舗装と、井戸水のマンガン除去装置など外回りの工事を進めていく。



整備された駐車場



新設されたトイレ

Q 町営砂田住宅跡地はどうする予定か

A 地権者分は返還、残り町有地の利用方法はまだ決めてない。現在一部駐車場として貸出している。

【全員賛成】

特別会計

国民健康保険

【全員賛成】

下水道事業

Q 本町地区の雨水工事の完成予定は。

A 下流側については6月末、上流側は今年の12月予定。

介護保険

【全員賛成】

後期高齢者医療保険

【全員賛成】



砂田住宅跡地

条例

田布施町国営農地再編整備事業負担金支払基金条例の制定
(予備審査)

Q 工事の追加は可能か。

A 新たな地区の追加は無理。

Q 負担金が払えない時は。

A 田布施土地改良区が支払うことになる。

【全員賛成】



宿井地区ほ場整備

田布施町森林環境基金条例の制定
(予備審査)

Q 国民一人千円支払うのか。

A 平成36年度から課税者に対し一人千円森林税が新たに課税される。

Q 森林管理システムとは。

A 森林経営管理法の制定により、経営や管理が適切に行われていない森林について、適切な経営や管理の確保を図るため、市町村が仲介役となり森林所有者と意欲と能力のある林業経営者をつなぐシステムを構築するもの。

Q 竹林は対象となるのか。

A 対象とならない。

【全員賛成】

田布施町子ども・子育て会議条例の制定

Q 次回の子育て会議はどうなるのか。

A 今年度は現行のまま行う。4月1日からは条例に従って行う。



子ども子育て会議(3月28日)

田布施町介護保険条例の一部改正
【全員賛成】

Q 軽減した額はずっと補助してもらえるのか。

A 介護保険は3年ごとの見直しとなっているので、平成31、32年度はこの制度で、平成33年度は見直しされる。

【賛成多数】

契約

議決事項の一部変更

【全員賛成】



3 月定例会
一般質問

7 人の議員が町政の課題を問う

食物アレルギー対策

給食に代替物を

國本 悦郎

難しい

除去して対応

尾崎教育長

東 町長



國本 悦郎 議員

Q 食物アレルギーの子どもへの給食対応について、ガイドラインが示されている。

近隣の市町の給食対応では代替物を出している。本町でもできないか。

また、「食の安全安心」の観点からオーガニックの食材にできないか等、7 点質問したい。

A 保育園ではアレルギーを除去して対応。学校給食では「完全な代替食」は難しい。

オーガニックの食材は、一般的な給食費で、安定的、かつ、入荷量確保が大きなネック。

食物アレルギー者の状況は、小・中で切れ目のない連携体制を構築。

食物アレルギー対策の Q&A

- Q 給食対応では、代替物を提供できないか。
- A 保育園では代替物で対応している。小中学校では、現在の施設では、安全性の確保が困難であることから実施していない。
- Q 給食の食材にできるだけオーガニックな食材を購入することはできないか。
- A 現時点では、入荷量を確保しにくい点や、価格も割高になる点等多くの課題があり、使用は困難であると考えている。
- Q 食物アレルギーに対し、学校では個別の学校生活管理指導表を作成したり、食物アレルギー対応委員会など組織的に取り組んでいるか。
- A 子どものアレルギーの状態を正確に把握して全教職員で共通理解と徹底を図り、万が一の事態に備えている。また、小中の連携を図り、切れ目の無い連携体制を構築している。
- Q 食物アレルギーを持つ保護者と学校及び給食センターの連携はできているか。
- A 常に保護者、学校及び給食センターで連携を図り、情報の共有を行っている。
- Q 全保護者に対し、食物アレルギーについての啓発はできているか。
- A 子どもには指導しているが、特に保護者に対しての啓発は行っていない。
- Q 食物アレルギーに対する早期発見と早期対応は乳幼児健診時にできているか。
- A 医療的な検査となるため行っていないが、相談時にはアドバイスしている。

体験的修学旅行

誘致できないか 國本

郡 3 町で話し合いたい 町長

Q 田布施町でも民宿と民泊の取り組みと並行し、他の 2 町に呼び掛けて体験的修学旅行の誘致はできないか。

A 周防大島町に学び、同じ段取りを踏み、事前の取り組みを始められないか。

A 将来的に移住・定住に繋がれば素晴らしい。するとすれば、長期的な取り組みが必要だが、郡内 3 町で話し合いたい。周防大島町とも、体験型修学旅行の推進体制や方法等について確認したい。

宿泊施設

民宿・民泊の奨励を

國本

調査や情報提供をする 町長

Q 民宿や民泊などへの改修に要する支援、移住者の開拓、中間山地対策は講じられないか。

宿泊施設の開業と一体となった、四季折々に楽しめる観光拠点を創設できないか。

A 「民泊」や「農泊」を農山漁村の所得向上、農林産物の消費拡大が図られたら素晴らしい。

農水省ではソフト・ハードの両面から支援する事業を創設しているが、ハードルが高い。

今後は、希望者などの調査と情報提供はしたい。



周防大島町の体験的修学旅行

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いたすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

固定資産税

調査の進捗状況は

竹谷 和彦

適正に処理をしていく

東 町 長



竹谷 和彦 議員

Q 固定資産税について、12月議会で松田議員から質問があり、東町長から対処すると回答があったが、その後の進捗状況は。また住民に対する説明はどのような行ってきたのか。

A 次回の2021年度の固定資産税評価替えに向け、公益社団法人山口県鑑定士協会の意見も踏まえ適正に処理を行っていく。具体的には、画地見直しに向けた町内全域の画地認定調査を行う。住民に対しては今まで個別に説明を行ってきた。今後も対応していきたい。

桜まつり

在り方・目的・運営方法は

竹 谷

詳細は観光協会へ

町 長

Q 地域のイベントが激減した現在、多額の町予算を使って行う桜まつりについて質問する。

①実行委員会について。
②ステージイベントの出演者への謝礼はいくらか。
③今後の展望について。



桜 ま つ り



ステージパフォーマンス

A 桜まつりは本町の観光事業最大のイベントとして位置づけており、「桜まつり実施要項」に基づき観光協会が主体で実施している。現在、実行委員会は10名。本年度のステージ出演者への謝礼は約90万円。今後も観光協会と連携して新たなイベントに取り組みたい。

小学校エアコン設置

リース断念でよいのか

河内 賀寿

比較検討し早期対応する

東 町 長



河内 賀寿 議員

Q 12月議会の私の一般質問で小学校のエアコン設置について尋ねると、リースで6月末に完了とのことだったが、業者との折り合いがつかず断念。買取の通常工事。完了は来年の冬。本当にそれでのよいのか。当初予定よりかなり増額してでもリースで早急措置しては。

A 全国一斉空調整備事業実施で、資材価格の高騰、人手不足により、想定事業での実施が困難となった。小学校4校にエアコン早急設置の方針に変わりはなく。国の交付金事業の活用及びリース事業とで経費や期間を比較検討し、可能な限り早期に対応する。

外国の子供達との交流会

全小学校ではは

河 内

全校実施は困難

尾崎教育長

その後の動向

「プロポーザル方式によるリース事業」が困難となったことから、国庫補助事業を活用しての施設整備に向けて申請を行っており、近日中には事業採択される見込みです。採択後は、設計業務、工事業務等それぞれ速やかに手続きを進めて、2019年末の竣工を目指します。(学校教育課より)

A 大変有用な取組なので以前教育委員会で検討したところ、児童の受入れ態勢や費用、受入れ時期等の理由により、困難と判断した。現在麻郷小以外での実施はない。しかし中学生以上の交流については、ボランティア活動を通じての交流は可能であると考えている。

Q 昨春秋、麻郷小で10人以上の外国の子供たちとの交流会があった。昔の遊びやダンス、習字等、各学年と色々な交流をし、大変盛大なものだった。子供同士同じ目線での交流は新鮮で、刺激的と思う。世話人の方々は大変だろうが、全小学校で実施してはどうか。



麻郷小での交流会



オラレ田布施オープン(平成28年12月10日)

Q オラレ田布施の売り上げ2%が、周南市より事務協力金として町に入っている。売り上げは好調で平成31年度当初予算では、3960万円である。町民に理解を深めてもらうためにも、どれだけのお金が入り、どう使われたか、分かりやすいお知らせをしてはどうか。

A 営業開始から今年3月末まで事務協力金は総額約9500万円。平成29年度より「子ども医療費助成制度」に活用され今年4月からは小学6年終了まで拡充できた。田布施南地域防災センターの整備や、町所有の池沼工事などにも活用。町広報誌などで説明する。

オラレ田布施の事務協力金
何に使われているのか

河 内

町広報誌などで説明する

町 長

建設残土、不法投棄等条例

制定すべきでは

西本 篤史

残土条例は制定されている

東 町 長



西本 篤史 議員

Q 県外より建設残土が搬入されている。出所は都市部からで、業者は条例のない地方の自治体に搬入する。

また、不法投棄も後を絶たない。産業廃棄物の撤去を柳井保健所が業者に是正勧告を出しても進展は見られない。町条例があれば良かったのでは。



不法投棄によりふさがれた道(大波野)

A 県外残土の搬入は、事業者と町が協定を結び、「森林法」による県の許可及び「田布施町土砂等による埋立て等の規制に関する条例」が制定されている。産業廃棄物に関しては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に抵触するため、制定することは困難である。

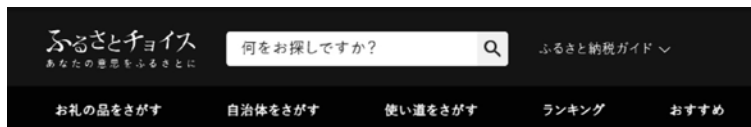
まちを元気にする

政策は

西 本

民間を活用する

町 長



TOP > 自治体をさがす・都道府県を選択 > 山口県の自治体 > 田布施町のお礼の品情報

やまぐちけん たぶせちょう
山口県 田布施町

ふるさとチョイスの田布施町のページ

30年度は1200件1500万円の寄付金が集まったが、町外へ寄付する方も多く率は悪い。もっと寄付が増えれば町が元気になるのではないかな。

Q ふるさと納税は寄付も増えているが町外へ寄付する方も多い。収入を上げるには民間も活用し、アイデアを出し合えばよいのではないかな。収入が上げれば雇用も増え、活力も出て町が元気になる。また、元気な地域のミニイベント等に協力を金を出してはどうか。

A ふるさと納税の見直しを検討されており、新たな検討も必要になる。寄付金額を伸ばすには、事務処理も増えるので事務の軽減や返礼品のアイデア等も含めて民間活力が活かせないか、調査・研究を行う。イベント助成金については、条件付きで交付している。



元気はつらつ 若者発案の小行司村まつり

児童虐待

児童からの SOS 発見は

松田 規久夫

早期発見、早期対策する

東町長・尾崎教育長



松田規久夫 議員

Q 政府は児童相談所の体制強化などを加速する。学校では「いじめ」については、アンケート調査や担任との教育相談、スクールカウンセラーの導入などで防止策が講じられている。虐待について、児童からの SOS の発見とその対応と対策はどのように。

A 乳児家庭全戸訪問事業や各種機関などの情報連携により、児童の状況判断をしている。疑われる事案は、要保護児童対策地域協議会で協議し、児童相談所や警察などと共有を図る。学校では、子どもの状態観察、調査・聞き取り、保護者の状況の 3 点で早期発見する。



※一部の電話からはつながりません。※通話料がかかります。

厚生労働省 HP より

虐待を疑うような事案は児童相談所へ

電話番号は警察や消防と同じく 3 桁のイチハヤク 189 で岩国児童相談所につながる。携帯ならセンターにつながり、かけ直さずに岩国児童相談所に転送となる。

日本は子どもに関する国際条約、通称子ども条約に署名し、ここに児童が定義され 18 歳未満となっている。

田布施町 男女別年齢別人口

平成 31 年 2 月 28 日現在

年齢(才)	日本人(人)		外国人(人)	
	男	女	男	女
0～ 9	515	499		
10～19	687	711		1
20～29	551	505	7	25
30～39	748	669	3	7
40～49	1157	1038	2	5
50～59	789	916	3	4
60～69	1140	1210	1	4
70～79	1114	1303		2
80～89	508	813	1	1
90～99	99	276		
100以上	3	16		

Q 4 月の改正出入国管理法施行を機に、外国人を獲得する動きが増す。町内の中小企業の外国人労働者の受け入れ体制整備はどうか。町の外国人を支援する窓口は、受付ワンストップで対応して欲しい。外国人転入者に対する地域や行政の支援体制については。

A 中国人 4 人、ベトナム人 33 人の外国人技能実習生がいる。町内の製造業者が働く場所となっている。企業の担当者や来庁され、転入手続きに大きな問題はない。英会話の対応が可能な職員もいる。家族を含めた転入例はなく、学校、保育園などの受け入れは研究する。

外国人受け入れ体制

現状と対策は

松田

岩国市を参考に研究する

町長

新年度予算

公約実現への取組は

穴井 謙次

事業計画に反映した

東 町長



穴井 謙次 議員

Q町長は出馬にあたって「一緒に創りましょう、明日の田布施を」と町民に呼びかけられ将来に向かって確かな施策を実行しますと約束された。

新町長が公約実現に向け新年度の予算編成にあたり留意されたこと、重点的に取り組む施策をお伺いする。

A「笑顔と元気あふれる住みよい町」の実現を目指すし子育て世代を支援する幼児教育の無償化、小学6年生までの医療費負担軽減、安心安全のため自然災害に備え防災対策、公営住宅の整備等を予算化した。財政健全化に引き続き取り組んでいく。

安心安全

公共施設駐車場

穴井

見直し改善する

町長

Q庁舎駐車場の区画は幅2.3mで間隔が狭く駐車のために接触事故を起こさないよう大変気を使っている。町公共施設の駐車場では、白線が無かつ

たり、消えかかっている所もある。車の大型化とドライバーの高齢化を考えると幅を見直し引き換えも必要ではないか。

A庁舎駐車場は予算の関係上工事バリケードを設置していた範囲内を見直し、玄関横、エレベーター棟近くに身障者用駐車場を、その他来庁者用駐車場を幅2.5m以上で整備する。麻郷公民館は来年度、他の公民館も順次駐車場の区画整備を進めていく。



狭い庁舎駐車場

教育振興基本計画

育てたい三つの心

穴井

地域総がかりで育成

尾崎教育長

Q昨年12月、今後5年間の本町教育の指針となる新たな「田布施町教育振興基本計画」が策定され発表された。

特に豊かな心の育成とし、田布施で育つ三つの美しい心「素直・反省・感謝」を掲げておられる。町民への啓発と今後の取り組みをお伺いする。

A町内の小中学校を一つのコミュニティ・スクールと考え、学校・家庭・地域の連携・協働による小・中一貫の取組で推進していく。啓発パンフレットを

作成し自治会回覧や研修会での配布、町ホームページにも掲載している。全町民のご支援ご協力をお願いする。

田布施町で育つ三つの美しい心

(三訓)

「はい」という

素直な心

「すみません」(ごめんなさい)という

反省の心

「ありがとう」という

感謝の心

田布施町コミュニティ・スクール

豊かな町づくりの計画

実施方針は

石田 修一

検討、推進する

東 町長



石田 修一 議員

Q 第5次総合計画についての東町政の実施方針を尋ねる。農業振興では場整備が行われているが、最終期限はいつか。総工費のうち町の負担額は。水産業、工業、商業サービス業、観光の振興について、また交通の利便性の向上、町内の整備計画について尋ねる。

A ほ場整備の最終は39年度で総工費は260億円、町の負担は5億7千万円。担い手の確保育成経営の安定化を推進。水産振興は人工漁礁の設置、担い手の確保、漁港施設対策。工業、商業、観光業は県、商工会等と連携して取組む。町内の整備は駅前整備を検討。

自然災害

備えはどうか 石 田

周知に取り組んでいる 町 長

Q 自然災害の研修会で東日本大震災の映像を見て改めて自然災害の脅威を感じた。

1. 避難場所の住民への徹底や収納能力の確認はよいのか。
2. 独居老人や障がい者の確認、救助方法は。
3. 東南海地震への対応や定期的な訓練は必要と思うがどうか。

A 1. 自治会長集会や自主防災会で避難場所、経路の周知に取り組んでいる。

2. 実態調査で把握、地域支援団体と情報を共有している。
3. 大規模災害発生時に迅速な行動が必要であり、本年6月に職員防災意識の高揚と防災関係機関との連携強化のため防災訓練を実施予定。



役場職員による防災訓練

水道料金

引き下げは

石 田

格差是正に取り組む 町 長

県内の水道料金

市 町 名	料金 (円)
周 防 大 島 町	4,743
柳 井 市	4,665
上 関 町	4,640
田 布 施 ・ 平 生 町	4,622
阿 武 町	3,320
下 関 市	3,053
宇 部 市	3,034
山 陽 小 野 田 市	2,851
周 南 市	2,840
山 口 市	2,813
防 府 市	2,494
長 門 市	2,440
美 祢 市	2,235
光 市	2,220
萩 市	2,192
岩 国 市	1,674
和 木 町	1,674
下 松 市	1,505

※口径13ミリ管で20立方メートル使用した場合の1カ月当たりの料金。消費税など含む。

Q 田布施町の水道料金は県内でも高い。下松市や岩国市の約3倍。工業用水も高く、本町は1㎡当り200円であるが、下松市や周南市は15円、25円。水道事業の改革は最重要課題として取組んで

いたきたい。企業誘致や若者の定住や町の活性化につながるのでは。

A 水道料金は柳井地域の1市4町4700円前後と県内で最も高い。田布施・平生水道企業団及び

柳井広域水道企業団は管理業務の民間委託など経営の効率化に努めているが、すぐに低減を図ることは困難。県に補助金制度の要請や広域化、県内の格差是正に取り組む。

庁舎耐震改修等工事竣工式



庁舎耐震改修等工事竣工式（4 月 4 日）

役場庁舎は耐震工事も
終わり4月4日、本庁舎
耐震工事竣工式が挙行さ
れ、議長、副議長が出席
しました。また工事施工
関係者に感謝状が贈呈さ
れました。

工事の概要としては、
耐震補強に伴う改修、外
装・防水・内装改修が主
なものです。耐震工事に
併せ、昇降機・渡り廊下
増築工事、昇降機設備工
事、バリアフリー化を含
む屋外付帯工事も行われ
ました。

3階までのエレベーター
も設置され議会傍聴もし
やすい環境となりました。

発見！クイズ
たぶせ？

この建物はなにでしょう？



正解がわかった方はぜひ、ご応募ください。

前号の正解は

『佐藤栄作のノーベル平和賞金メダルの複製』

でした。本物は国立公文書館に保管してあります。

ヒント①

この建物は完成当時、
3階まで吹き抜けでした。

ヒント②

最近の大規模改修工事
中、当時の補助照明が一時
姿を見せていました。さて今回の問題は
町民の方にはおなじみの建物です。

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先 〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町大字下田布施 3440-1 田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和元年6月30日

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で1名様に千円分の図書カードをお送りします。なお、正解者の発表は本誌では
控えさせていただきます。ご了承ください。

※お1人様1回限りのご応募とさせていただきます。複数ご応募いただいた場合は無効といたします。

議会だより

140 号を読んだ感想です

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

表紙の写真一考

三輪 道代

手に取った 140 号の新成人の表紙は、新春のめでたさと、遠い記憶を呼び覚ましてくれる、華やかで初々しい振り袖姿の集合写真でした。

自分自身の当時を振り返ると、成人を機に着物や帯を仕立てたり購入する人も多く、高額な負担が問題となり、女性もスーツでの参列が案内された時代でした。

近年は、レンタルも充実し、親の着物をアレンジして着る『ママ振り』なる言葉もできて、式典の華やきが当たり前のご時世に、隔世の感もありながら、お洒落に着こなすアイデアと、数少ない着物文化の体験・伝承の場となっているのだと思います。

ただ、カメラのレンズ越しの視線が、横一列に並んだ振袖女子の構図の先にある、男女 146 人の田布施町新成人の、未来を見守るものであってほしいなと思いながら拝見しました。

学ぶ・支え合うが課題

佐々木 悦正

新成人の写真で希望あふれる雰囲気伝わった第 140 号の感想を絶対的に述べます。

表紙にある見出しには今回の号のタイトル、文言をズバツと書き込んだらどうでしょう。2 ページからの報告・レポートは、写真、文章の配列と構図は読みやすく、理解しやすかったです。5W1H 手法であると感じました。

一般質問は、税、財政、医療費、保険、生活基盤、教育、環境、ふるさと創生、地域振興と多岐にわたる質疑応答でした。文言と画像、表とイラスト、解説、説明補足があり読者をひきつける構成でした。レポート、報告欄については、少し変化工夫を望みます。

体験、研修内容ができる絵図、画像を入れ、議員さん方の苦労、活躍度が理解できるようにしたほうが良いと思います。学び、考え、改善が町民への使命と課題だと考えます。

晴れ着の決意

小関 愿

議会だよりの表紙写真を見て、晴れやかな姿にやさしい笑顔と新たな決意を感じ取れました。新成人おめでとう。

2 年前に自治会の役員と東小 6 年生との卒業前に将来の夢を語る会で、少数ではあったけれど大人になつたら田布施町に住みたいとの児童がいて大変嬉しく思いました。

写真の方々は将来の決意や自覚とともに、生まれ育ったこの環境のいい町に住みたいと感じておられるのだろうか。議会だよりの表紙だけでなく、これからの少子化と高齢化社会への取り組み、行政や議員また自治会等で住みよい町を目指している姿を感じていただき、将来の展望とかを語り合う記念の議会だよりであればと思います。

これからは若い人達の建設的な意見を色々な形で提言して頂き、行政も真摯に受け止める姿勢が望まれる、住みよい明るい町づくりを願っています。

笑顔と元氣溢れる地域

登村 和子

「成人式」娘の晴れ着姿を見たのは何年前になるだろう。今も昔も希望に満ちたい笑顔。その娘も今では良き母となつています。

頁をめくると、「城南に町営住宅計画所信表明」と目に飛び込んできました。「やった!! 子どもが増える。」切実な思いを抱えているからです。少子高齢化問題が、国・地方どころか城南に迫ってきているのです。一般質問に「麻里府地区の将来像は」と、ある議員さんが問いかけられています。複式学級からやがて廃校になった麻里府小学校。それに伴い地域振興の問題が出てきているように、いずれ我が地域も避けられない問題です。地域でできること、行政でできること、地域と行政が一緒になつてできることなど、議員研修や視察された中で参考になることはないでしょうか。「笑顔と元氣あふれる住みよいまち田布施」まず、地域から取り組みましょう。

これからの田布施

平松 恭子

晴れやかな成人式の表紙を開くと「全小学校普通教室にエアコン設置・子ども医療費助成の拡大・英語教育・スマホ使用について」と子供達に関する議題が多く未来への展望を感じる紙面でした。

その中で新しい ICT (情報通信技術) の文字が。英語教育で A L T (外国語指導助手) 導入の記事から 10 年余。この秋の視察研修での ICT 活用という素早い提案にも時代の流れを感じます。

これからは県内外での視察研修の成果が周知され、よりよい町政へと反映されたいと思います。

私達世代の話題や不安はこれからの生活です。

今までの 20 年余、パソコン、スマホの普及で生活は一変しました。これからは A I の時代。もっと変わるでしょう。対応できるのか不安です。

10 年後、20 年後の子供達はどんな暮らしなのでしょう? 住みよい町でありますように。



傍聴記

「直面する課題」に熱い論戦

3 月定例会、3 人の方に傍聴記をいただきました。

そうだったのか!!

大上 幸子

議会傍聴は 3 回目ですが『池上彰のニュースそうだったのか!!』の番組みたいに、毎回そうだったのかの連続です。

反対運動してもできなかった麻里府地区の残土置場に

関東・関西から運ばれ、抜き打ち検査の 30 万円を町が出しているなんて、そうだったのか!!

また、M 新聞で知った 17 年間固定資産評価員不在であったことは、新聞記者

の激しいパソコン入力音、シャッター音を聞けば、県内では異例なことで記事にもなる、そうだったのか!! 毎日の生活に追われる中、町に目を向ける機会をまた頂きました。

将来の展望に期待

谷 光央

3 月議会の一般質問では、7 人の議員の方々が町長や教育長に 2、3 項目の質問をされました。町の活性化の具体的方策、教育の在り方等の将来の展望や宿泊施設や観光、水道料金等の身近な

問題等、多岐に渡っていました。改めて田布施の問題点の多いこと、その改善が容易ではないことを考えさせられました。

町行政と議員の方々のより一層の努力をお願い

すると共に現在施工中のほ場整備の数年後の完成を活用して、全町一丸となり町の発展に取り組んでいただきたいです。

議会を傍聴して

末廣 文子

3 月 11 日、久しぶりに町議会の傍聴をした。会議の始まる前、全員で黙祷をささげ東日本震災犠牲者の冥福を祈った。小学校のエアコン設置、児童虐待等 7 名の議員か

ら質問が予定されていた。平素は「議会だより」を読むことで、いま町内で何が課題になっているのか関心を持ってその活躍ぶりを想像しているのだが実際に傍聴してみる

と会場の雰囲気、質問者の熱意、答弁者の真摯な態度などが伺えて本当に良かった。明るく住みやすい町づくりを目指してさらに活発な意見の交換が望まれる。頑張って!

議会だより
モニターを
募集します

議会だよりについて意見や要望をいただき、その充実を図るため、議会だよりモニターを募集します

◇内容

議会だよりを読んだの感想を 1 年に 2 回お寄せいただきます。

◇応募資格

議員または公務員以外で、町内在住の満 20 歳以上の方

◇募集人数(地域別)

城南 1 人、東田布施 1 人、麻郷 2 人、麻里府 1 人

◇任期(2 年間)

令和元年 6 月 1 日から

令和 2 年 5 月末まで

◇応募期限 5 月 20 日

◇応募・問合せ先

議会事務局

☎ 52・5800



昨年のモニター会議

自由律俳句と川柳



國 本 悦 郎

私が所属している文芸サークルに、自由律俳句の周防一夜会と川柳の夫婦松川柳会がある。

周防一夜会の方は、事務局長だから、選句と投句の取りまとめや毎月の例会の運営がある。

また、年 1 回発行する句抄覚え書きの編集と発行をするから結構忙しい。

夫婦松川柳会は、平生町を拠点にした会で、3 つの席題に毎月 9 句を投句するから頭を悩ます。

同じ題材を詠んでも、自由律俳句と川柳では異なる。その違いは？

- ・断捨離の袖を引く
- ・忘れ形見
- ・断捨離の忘れ形見

が袖を引く

27 年間の思い出



谷 村 善 彦

平成 3 年、社長命で立候補することになり、苦悩の毎日でした。長い間お世話になった人達との別れに耐えられず、当選後も淋しく、何度辞職しようと思ったこと。

また、町長、議員 2 名が逮捕され、人生で初めて警察の事情聴取を受けたこと。合併問題が頓挫

し、住民投票をし、僅差で柳井市に。住民、議会を二分した住民投票の弊害を思い知らされたこと。反対に喜びは 15 年表彰と 27 年表彰を受賞できたこと。長い議員生活で多くの、ご意見、ご支援を頂戴し、支えていただいた皆様には感謝でいっぱいです。

議員リレー随筆

10日	本会議(初日) (一般質問)
12日	経済厚生委員会
14日	総務文教委員会
18日	本会議(最終日)

6月定例会の日程(予定)

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知らするためにも、議会の傍聴してみませんか。

議会の傍聴してみませんか

谷村善彦議員が自治功労表彰を受賞

平成 31 年 2 月 15 日の山口県町議会議員会で町村議会及び自治功労者の全国表彰の伝達式が行われました。

自治功労者(町議会議員として 27 年以上在職)として現職の谷村善彦議員が受賞されました。おめでとうございます。



編集後記

表紙は、中学校入学式でのひとこま。若さが、はち切れんばかりの、笑顔はいいですね。

さて、今号で 3 回目となる発見！クイズたぶせ？楽しんでいただけたでしょうか。

前回の正解は、元総理佐藤栄作氏のノーベル平和賞金メダルの複製でした。郷土の誇りでもあるので、小・中学校にも、ご協力を願い、問題を校内に掲示していただきました。

そのせいか、大人の方はもちろん低学年の子供達からも応募があり、うれしい限りです。いずれは、子供達にも問題を作ってもらえたらな、とも考えています。(河内)

【議会広報委員会】

委員長 河内 賀寿
副委員長 竹谷 和彦
委員 谷村 善彦
委員 清神 清
委員 松田規久夫
委員 穴井 謙次

※いずれも午前 9 時から
※正式には 6 月 5 日の議会運営委員会決定されま
すので、ご確認下さい。



3 月定例会